



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O KITAMURA BUSINESS CONSULTANTS OFFICE
 503 Shinsaibashi Urbanite
 1-5-12 Nishi-Shinsaibashi Chuo-ku
 OSAKA 542 JAPAN

FEBRUARY 1996. No. 8
 The Service Club to the YMCA
 Chartered September 25, 1982

MOTTO (1995~1996)

- IP "Youth-Our Heritage-Our commitment" 「ユース-我らの財産-我らの誓い」
 AP "Y'sdom working with YMCA. Y'sdom working with Youth" 「ひとつとなって青年とYMCAへ」
 RD 「共に生きる喜びを確信しよう」
 DG 「今、ワイズの原点を見つめよう」
 CP 「ひとりびとりを大切に！」 "Valuing each and every person"

○月間強調テーマ：「TOF・CS」

= 2月の聖句 =

わたしたちが神を愛したのではなく、神がわたしたちを愛して、わたしたちの罪を償ういけにえとして、御子をお遣わしになりました。ここに愛があります。愛する者たち、神がこのようにわたしたちを愛されたのですから、わたしたちも互いに愛し合うべきです。

(ヨハネの手紙 一 4章 10~11節)

《今月の聖句によせて》

2月14日は今では菓子会社の宣伝にのせられて、バレンタイン・デー、愛の日として、女性から思いを寄せる男性に贈り物などを送る一大イベント・デーとなっているが、元来は3世紀のはじめ、ローマで信仰深いバレンタイン司祭が、異教徒の迫害によって2月14日に殉教の死をとげたが、彼の神の愛を伝える立派な働きと共に、人びとに手紙や花束などを送って、「愛のことば」を伝えたことから、人びとも「愛のことば」を送り合う習慣が生れたものだが、贈り物もさることながら、神の愛とは何かをこの聖句から学ぶ日でもあってほしい。

(聖句撰・解説：田中 穰二)

=== 2月第1例会 ===

日時：1996年2月21日(水) 6:30 ~ 8:30 p.m.
 場所：大阪グランドホテル

司会：杉浦真喜子君

1. 開 会 点 鐘 柴田 健会長
2. ワイズソング 一 同
3. 聖 句 朗 読 真嶋 克成君
4. ゲ ス ト 紹 介 柴田 健会長
5. CS - YMCA国際社会・奉仕センターの活動について - 真嶋 克成君
ほか
6. お 誕 生 日 祝 い 一 同
7. ニ コ ニ コ 献 金 ド ラ イ バ ー
8. 役員会・委員会報告・YMCAニュース 同
9. 閉 会 点 鐘 柴田 健会長

= 2月お誕生の方 =

Happy Birthday to following people.....
 笹江君 2日, 足立君 3日, 川越君 8日
 福永メネト 16日, 田中メネト 19日, 池永君 26日

◎ニコニコ献金：21,500円(神戸YMCA復興資金に贈る)

| 1月在籍者 | 1月出席者 | | 1月出席率 | BFポイント |
|-------|-------|-----|---------|---------------|
| 29名 | 難験 | 難験 | 65.5% | 1月分切手 650 gr. |
| 広義会員 | 17名 | 10名 | (メンバー誌) | (2,600 pts) |
| 0名 | メネット | 0名 | 前月出席率 | 現金 500円 |
| 合計 | コメント | 0名 | 修正 - % | 本年累計 |
| 29名 | ビジター | 0名 | | 切手 4,370 gr. |
| | ゲスト | 3名 | | (17,480 pts) |
| | 合 計 | 24名 | | 現金 11,920円 |

燻センテールワイズメンズクラブ 役員

会 長：柴田 健
 副会長：黒田 巖之
 " : 佐藤 勝雄
 書 記：栗山 佳三
 会 計：秋月 利英
 " : 津田葉清政

◎2月第1例会当番：(第2班) 鈴木君, 山田君, 杉浦君, 足立君, 長瀬君, 藤原君： 宜しくお願いします。



(イスラエルの話を興味深く話される鈴木謙介君)

= 1 月第 1 例会報告 =

(1月17日(水)6:30p.m.)

秋月 利英

本年最初の第1例会は吉例に従って、第3水曜日の1月17日、18時30分に始まりました。

3名のゲスト、4名の出席メネットを併せて総数24名の出席者で、詰めツメ一杯といった感じでした。

この日は、1年前にあの阪神・淡路大震災が起こった日でした。開会に先立ち、6,000人を越える犠牲者に、出席者全員が黙祷を捧げました。

続いて、池永栖子メンの司会のもとに、開会点鐘、ワイズソング、田中樓二君による聖句朗読と進みましたが、晩餐の後は「総会」に切り替わりました。

総会では、柴田健会長が議長となり、12月27日に開いた「次期役員選考委員会」が推薦する次期役員候補者が次のように報告されました。

会長=田中樓二君、副会長=黒田蔵之君・秋月利英君
書記=三浦直之君・栗山住三君、会計=津田葉清政君

報告後、議長から総会に対して上記候補者の就任の承認を求められた処、出席会員の絶対多数(拍手)を以て承認されました。

例会に戻って、今月は「センテニアルでの例会卓話スピーカーは初めてだ。」と言われる鈴木謙介君から昨年10月から11月にかけて訪問されたイスラエルの話をお聞きしました。英語解説のビデオテープを説明して頂き乍ら、余り我々日本人が訪れない国の色々なお話をお聞きすることが出来ました。

今月の誕生祝は出席と釣合が取れたのか、久し振りに5人ものメン・メネットが祝福を受けました。

なお、役員会報告の中で、山田孝彦君が8月1日~4日にカナダで開催される国際大会の、当クラブ内のコーディネータを引き受けて下さいましたので、参加・出席希望のクラブ員は山田君にご連絡願います。

= 1 月第 2 例会報告 =

(1月24日(水)6:30p.m.)

1. 96-97年度事業委員については、従来のハガキによる希望形式をとることとする。

(◎このブルティンと同封のハガキに希望事業委員を記載ねがいます。)

2. 1月第1例会にて、坂本哲朗様の入会式を2月第1例会で行う旨会長の発言があったが、これを取消し、規定を達成され次第入会して頂くこととする。

3. “新リジョンに関する第2回代議員投票結果”に関する日本区理事来状につき、会長より報告があった。(本件については別掲参照乞う)

4. 第4回中西部役員会・評議会(2/10):

三浦EMC事業主査より、中西部EMCシンポジウム開催(3/30)につき提案されるので、当クラブ会員は本件につき極力協力するよう会長より要請があった。

5. 「お年玉年賀はがき」でCS資金の件:

照山莞爾CS・TOF事業主任の趣旨を会長より説明。

① お年玉切手シートの提出は、第1次締切(2月末)送付分、最終締切(3月末)送付分

(◎別掲の山田CS・TOF事業委員の記事を参照乞う)

② 今年度のCS(AF)資金使途予定:

A) YMCA同盟の国際協力事業に対する支援

・ベトナム・ワークキャンプに150万円

・ルワンダ難民救援事業に150万円 計300万円

B) クラブから申請されたCS事業支援

・伊東クラブ: 創立20周年記念事業として、伊東市役所新庁舎落成に伴い、付属駐車場内にソーラー時計を贈呈、総額200万円の内20万円を支援(7月に実行)

・彦根シャトークラブ: 第3回ワイズちびっこウエルネス大会、総予算185万円の内25万円を支援(11月に実行)

・以上すでに決定したものを含め総額100万円程度を予定。

6. 第2回西副区大会参加登録の件:

同封の参加登録申込書にて参加希望者は、各自申込むこととする。(プログラムは別掲参照乞う)

7. 1月第1例会のニコニコ献金は、神戸YMCAの復興資金に大阪YMCAを通じ拠出する。(¥21,500)

8. 2月第1例会プログラム: 別掲の通りとする。

9. 3月第1例会プログラム:

プログラム委員欠席のため、本件は来月に回した。尚、開催日は既報の通り、3月21日(木)とする。

10. その他:

① 第2回東副区大会: 6月8(土)~9日(日)

於、北海道 阿寒湖畔 阿寒グランドホテル(網走)

② 中日本ウエルネス協議会: 2月24(土)~25(日)

於、YMCA六甲研修センター(別掲参照乞う)

③ ファンド集めのため全型海苔販売につき協力依頼があった。(隅田ファンド委員)(別掲参照)。(賛: 6)

山田 孝彦

1月2日(火) 東山荘ワイズメンズクラブの96年例会に出席しました。

「東山荘ワイズなんていうクラブがあったの?」

もちろん日本区名簿のどこを捜してもそんなクラブは載ってません。しかしちゃんと定期的に例会をもっているクラブです。ただし年1回だけです。

毎年12月30日から1月4日まで、日本YMCA 東山荘では「年末年始家族パーティ」というプログラムが行なわれ、今年でもう30回を重ねます。ワイズやYMCAに限らず誰でも参加出来、今年も77家族250名が参加しました。中には子供のころ親に連れられ来ていた人が、いま自分の子供を連れて親子3代参加というファミリーもあります。それほど楽しいプログラムなのです。私たちも、鈴木謙介ご夫妻に誘われて初参加して以来毎年、4回目の参加です。横浜在住の子供達の家族も合流して、賑やかに新年を迎えることができます。

このプログラムに参加しているワイズファミリーも多数あります。これを東山荘ワイズメンズクラブと称し(ちゃんとクラブバナーもあるので)1月2日の午後に例会を開催します。この会には、地元御殿場を初め富士山部や南東部などのワイズメン有志も駆け付けて、楽しく賑やかな交流の時を持ちます。今年も約40名のメン・メネットが参加して、阪神大震災に関して各所属クラブがどんな対応をし、また今後何をしようとしているかを中心に情報交換をしました。

今後日本区が東西に分割されると、このような広域のワイズ交流はますます貴重な機会となるでしょう。

このついでに東山荘家族パーティの内容の一部ご紹介しましょう。食事は勿論毎食いろいろな趣向をこらして提供されます。参加者はただ時間になれば食堂に足を運ぶだけの労力で年越し、迎春の料理をたっぷり味わうことができます。トールペインティング;木彫;書き初め;たこ作りなどの趣味教室、体育ではエアロビクス;ウエルネス;社交ダンス教室;乗馬教室、こども向きにはお正月遊び大会;凧揚げ大会などいろんなプログラムが用意され、どれに参加しようかと悩んでしまうほどです。

そのほか、ニューイヤーコンサート;フェローシップアワーなど子供からお年寄りまで一堂に会して楽しく遊べるプロも用意されます。

なんととっても圧巻は、「初日に映える富士を見る会」。近くのゴルフ場に夜明前から陣取り、初日の出に照り映えて刻々と紅色に染まっていく富士山を目の前に見て、自然の雄大な美しさに打たれる感動は、忘れられない体験です。(ノ*)

— [お年玉年賀はがき・切手当選番号] —

前号でお願いしたCS資金のための「お年玉年賀はがき・切手」の、4等(お年玉切手シート)当選番号は次のとおりです。

*下2けた 69 31 15

- ①早速にお手元の年賀状を調べて下さい。
- ②当選はがき・切手は郵便局で切手シートに交換した上で、2月例会にお持ち下さい。
- ③友人知人のご協力で当選はがきの下部を切ったものはそのまま提出して下さい。(郵便局では交換出来ません。)
- ④収集の目標は一人15シート(80円+50円が1シート)。金額換算で 1,950円 です。
- ⑤去年以前のお年玉切手シートが手元にあればそれも加えてかまいません。
- ⑥それでも目標額に達しない時は現金で補って下さい。
- ⑦2月例会に出席出来ない方はCS委員(山田)まで郵送して下さい。

[TOFリーストコイン]

2月はTOFの月=リーストコイン回収の月でもあります。昨年お預けしたリーストコインボトルに貯めた小銭を、ボトルのまま例会にご持参下さい。

各自の金額は後日勘定して個別に発表します。

— [CS・TOF事業委員 山田] —

* "Seeing is believing" 一度参加してみようと思う方は、お申し出下さい。詳細お話致します。但し、いくらあせっても今年の暮れまで参加の機会はありませんよ。

**

= B F 1 月分報告 =

(1月分合計・本年度累計は第1面に掲載)

切手・現金提供者: (継続, 50名)

秋月, 池永, 栗山, 黒田, 上月, 柴田, 杉浦,
鈴木, 隅田, 谷川, 津田葉, 中村, 福永,
三浦, 山田 以上 15名

○コメント: 今月の切手 650 gr.の内訳は,
日本切手 600 gr., 外国切手 50 gr.
でした。有難う御座いました。

(BF 長瀬)

各クラブ会長・日本区役員宛

日本区理事太田 太氏発状

(1995年12月29日)

○新リジョンに関する第2回代議員投票結果

代議員総数：204票

投票総数：167票、内賛成：163票

反対：0票、白票：1票

無効：3票、内無記名：1票、非会長名：2票

この結果、日本区定款第20条2項により、1997年7月1日より、東日本区と西日本区という新しい区を発足することに賛成の意思表示が決定しました。

所定の手続きを経て、国際協会にこの意志を伝えて参ります。

各地での益々のワイズダム発展のため、ご貢献下さい。

95/96年度日本区理事通信1月号(1/1/96)(抜粋)

○神戸ポートクラブのブリテン1月号に次のような巻頭言が載っていました。

あれから1年。やっとの思いで、私たちは1996年の新春を迎えました。

“着々と進む復興”といった言葉が無責任に流れていますが、無事だった人でさえ心が癒されていないのに家をなくした方々や家族を失った人々の心は悲しみに閉ざされたままでしょう。(中略)

私たちは、まだ悲しくて、心から“明けましておめでとうございます”と言えないのです。全国のワイズの皆さん、どうか失礼をお許し下さい。

○-----○

ぜひ、会長さんの言葉でこの心をお伝え下さい。

併せてこのブリテンで発表された数字も、焼けた家 9,322 世帯、壊れた家 406,337 世帯、亡くなられた方 5,502 人、まだ、避難所を出ることの出来ない人 1,214 人とありますので、お伝え下さい。

○神戸YMCA復興募金

12月の全国各クラブからの募金は、929,682 円になりました。累計は 7,952,664 円になります。」

なお、この募金の3年間の目標は1億円です。

3年間、私たちは心を添えてこの募金に取り組むことをお願いしています。

▼▼中日本ウエルネス協議会 ▼▼

テーマ：奉仕と連帯『高齢者社会におけるウエルネス推進のために』

ねらい：高齢者ウエルネス推進のために相互理解の

ための活動報告。主催：中日本各YMCA

期間：1996年2月24日(土)～25日(日)

会場：YMCA六甲研修センター。参加費：15,000円

担当：大阪南YMCA(石原・中村) ☎06-779-8361/

1996/97年度 大阪センテニアル
ワイズメンズクラブ役員

(略)

会長 田中 穰二 書記 栗山 佳三
副会長 黒田 敏之 書記 三浦 直之
副会長 秋月 利英 会計 津田葉 清政

なお、メネット会長 田中 豊子
中西部BF事業主査 隅田 保

= 2月第2例会 =

日時：1996年2月28日(水) 6:30～8:30p.m.

場所：大阪グランドホテル

▽▽

ワイズメンズクラブ国際協会
第2回西副区大会

▽▽

○日時：1996年5月25日(土)～26日(日)

○会場：YMCA六甲研修センター

○プログラム：

5月24日(金)

16:00 前泊者受付開始

17:00～20:30 西副区連絡主事会

20:30～22:30 親睦会(西副区理事主催)

5月25日(土)

9:00～12:00 西副区連絡主事会

10:00～12:30 日本区役員会

13:30～15:00 日本区代議員会

14:00 西副区大会登録開始

15:30～22:30 西副区大会

5月26日(日)

8:30～9:00 聖日礼拝

9:00～9:30 記念植樹

9:30～11:30 日本区・西副区アワー

役員引継式

11:30～11:50 閉会式

○登録費：15,000円(メン・メネット)

○宿泊費：

六甲研修センター本館・第2研修館 6,300円

” 共同館 4,700円

ホテル 10,000円

○夕食 2,000円 昼食 1,000円 親睦会 1,000円

○申込締切日：3月31日

*。ホストクラブ：大阪サウスワイズメンズクラブ
—《同封の参加登録申込書の記載事項を参照の上
お申込み願います。》—

プログラム：基調講演『21世紀の高齢者社会について』、事例報告、分団協議、懇親会と各YMCA報告など。

申込：1/31(2月上旬まで可)

(詳細お問合せは左記担当者までお願いします。)

「阪神大震災を総括する会」

に出席して

会長 柴田 健
副会長 柴田 暢子

1月28日(日)大阪YMCA, 1F. ラベにて、阪神大震災を総括する会が、阪和部・中西部合同で3:30p.m.より6:00p.m.迄行はれ、センテニアルより私とメネット暢子が出席しました。司会は河内クラブの伊藤圭介メンで、最初、黙禱(被災者の方々のための)で始まり、プログラムの1部は①畠平前中西部長の開会挨拶があり、当日の出席者はメネットが中心で、ボランティアの反省を含め意見交換と討議の場とすることが述べられ、会議が始まりました。

1部のうち②「ボランティアの体験とコメント」全員被災地へ行く迄の交通の不便さ、車、特に大型車は無理で自転車が案内役に立ったこと、携帯電話が大変役に立ったこと、食料、衣類等を始めあらゆる種類の商品の配給の苦労話など、つきるところなくメン、メネットがお話になりました。

1部の③「体験を生かして今後災害及び緊急事態が起きた場合どうするか」フリートーキング形式で始まり、連絡網のことが話題となり、緊急の場合縦の連絡がとりにくいこと、又YとY'sとの連絡もとりにくい場合があること。

マイタイム

興味があったのは、大阪西クラブの鄭度真メンが家具が倒れ、電話が一番下にある為電話の連絡が入って、電話を取るにもとれず、又外部へTELすることも出来ず、非常に困ったお話など、日頃あたり前のことが、そうでなくなること等述べられた。

大体集まったY'sのグループでリーダーが決り、自然とグループが形成され、ボランティア活動を行はれたところが多いとのこと、又緊急の場合縦の動き(例へばクラブ会長の指示に従う)場合と横のつながり(自然発生的な)グループの結成があることで、流動的であること、一定のワクにはめず、そういう形をとらざるを得ないことなど述べられる。

私は、情報の的確な把握、クラブ連絡網の利用、TV・ラジオ・新聞などメディアの利用、ボランティアにはある程度の資金が必要で、センテニアルのメンバーの川越メンの活躍を例にあげ、視聴覚障害者へのボランティアも限界があること、クラブとして緊急時にある程度の資金を必要とすること、ファンドの問題として考える必要があるのではないかと述べた。

1部の④加茂中西部長、岩本阪和部長の総括のまとめの話として、今後連絡を密にすること、部長には多くの連絡が入ってくる為、意向が伝わらないことなど述べられ、今回の反省会を基にして研究してゆくこととしめくくられた。又大変有意義な集いであったとのことでした。

2部懇親会に移り、歓談会となり、立食パーティで親交をあたためあい、北山前阪和部長の開会挨拶で、6:00p.m. 会合は終了しました。以上

メネットだより

成人式

平田 由喜子

1月17日(水)にヴェクセル校で留学生の成人式が行われました。

1年前のこの日は、まだ私達の記憶に生々しく残っています阪神大震災の日でした。朝早くからテレビでは特集が組まれ、神戸のあちこちから中継をしていました。

あの日を思い出した重い気分で弁天町に向かいましたが、学生達の明るい顔を見ますと、やはり気がなごみ元気が出て来ます。

今年の成人式を迎える人は、中国の人3人、韓国の人1人の計4人でした。たくさん留学生達に囲まれた4人が順番にスピーチをしました。まだごちなく、日本語が出てこなくて思わず自国語で話した人、言葉が出て来なくて、其の場をシーンとさせてしまった人等、彼らにはとてもよい思い出になる事でしょう。

私達メネット会から(森、平田メネットが参加)記念品をお渡ししました。

留学生の皆さん、今の気持ちを忘れないで頑張ってください。

※ ファンドからのおお願い 8

皆さん こんにちは。日頃は、何かとファンドの資金あつめに ご協力賜り、ありがとうございます。

さて、今回は、海苔の販売を計画いたしました。全型海苔 10枚入 上代300円を 関係各位に200円で 販売いたします。

2月例会場にて販売、お一人 2,000円位ご購入お願いいたします。

《この件についてのお問合せ:

ファンド 隅田 まで》

☎ 06-833-9487

◎ 95/96年度 日本区強調月間アピール

2月 TOF・CS

RSD 照山 莞爾(千葉)

〔覚えて、祈って、喜んで捧げよう!〕

2月はタイムオブファスト(断食の時)と定められています。例会を食事を抜いて、「頭」だけでなく、「身体」でも、飢えに苦しむ人々の痛みを覚え、祈りとともにその一食分を捧げようという運動です。

今年度の目標は 1,400円です。

ワイズメンズクラブ国際協会

▶ 第2回東副区大会開催要項 ◀

1. 第2回東副区大会開催要項

- 日 程 / 1996年6月8日(土)～6月9日(日)
- 登録・受付 / 6月8日(土) 12:00～14:00
- 開 会 / 6月8日(土) 14:00
- 閉 会 / 6月9日(日) 11:30
- 場 所 / 阿寒グランドホテル 阿寒町阿寒湖畔 ☎0154-67-2531

2. 登録について

- 申込用紙に必要事項を記入の上、お申し込み下さい。
- 申し込みはFAXまたは郵送で下記へお送り下さい。
〒090 北見市高砂町2-6 北見YMCA内 ワイズ副区大会事務局
TEL 0157-24-6739 FAX 0157-23-4624
- 締切り日は1996年3月31日です。
- 登録費用(メン・メネットは同額です)

| | 3月31日迄の登録 | 4月1日以降の登録 |
|---------|-----------|-----------|
| 登録費 | 19,000円 | 20,000円 |
| 宿泊費 | 15,000円 | 16,000円 |
| 懇親会費 | 5,000円 | 5,000円 |
| 航空・バス運賃 | 45,000円 | 45,000円 |
| 合 計 | 84,000円 | 86,000円 |

- * 航空機、路線交通は大変不便なところですので、航空機・バス(女満別～阿寒)を含めて割安料金でセット価格としました。
- * 航空機を利用されない方は航空機運賃を引いて納入下さい。また、注意事項をよくお読み下さい。
- 費用の納入 / 別紙振込用紙をご利用下さい。

3. 宿泊・コメット

- 宿泊場所は全員阿寒グランドホテルになります。
- 部屋利用は相部屋が基本になります。(4人～6人)
- 一人部屋希望の方は、10,000円の追加料金になります。
- 二人部屋希望の方は、お一人5,000円の追加料金になります。
- コメット料金

| | 3歳未満 | 3歳～12歳未満 | 12歳以上 |
|------|------|----------|---------|
| 宿泊費 | 無 料 | 7,000円 | 10,000円 |
| 航空運賃 | 無 料 | 28,000円 | 45,000円 |
| 合 計 | 無 料 | 35,000円 | 55,000円 |

- *メン・メネット・コメットで参加の場合、家族部屋になります。

4. 取消料について

- 登録されてから参加を取り消される場合、下記の金額で取消料を頂きます。

| 取り消し日 | 取り消し料 |
|--------|---------|
| 1ヶ月前まで | 20,000円 |
| 7日前まで | 30,000円 |
| 当日・無連絡 | 全 額 |

- 取り消し連絡は事務局へ。
- 返金は、大会終了後ご指定の返金先へ振込送金致します。

5. オプションツアー

大会参加と共に北海道の大自然を満喫して頂きたい、別紙の様に楽しいオプションツアーをご用意しましたので、是非ご家族揃ってご参加・お申し込み下さい。

6. 注 意

- 交 通 ●航空機・路線バスなど大変不便な所で皆様には大変ご迷惑をお掛けしますが、航空機の席の確保、貸し切りバスの手配など下記の様に準備しておりますので、是非ご利用下さい。
●観光シーズンでかなり混み合いますので席の確保など厳しい状況になりますので航空機とのセットをお勧めします。
- 航空機 ●阿寒に入るルートは女満別・釧路・帯広・札幌とありますが、大会運営上、東京～女満別のルートで準備させて頂きました。
●当日はメイン便として183便(11:00発)を確保し、予備として181便(7:50発)を押さえてあります。
●帰りの便は186便(15:00発)をメインとし、188便(19:00発)も確保しました。
●1日4便フライトと非常に少ないエリアですので、上記の様に席を確保しましたのでご利用下さい。
●申込用紙の希望便名は必ずチェックして下さい。確保した席数の都合で希望便と異なることもありますのでご承知おき下さい。
●福岡、名古屋、大阪直行便ご利用の方は、特別料金を用意しておりますのでお問い合わせ下さい。
- バ ス ●上記の航空機をご利用の方は女満別から阿寒まで専用貸し切りバスを手配しました。
●また、オプションツアー参加の方も貸し切りバスで移動します。
●指定の航空機を利用されない方は交通の便が悪い所ですので、事前に路線バスの時間の確認などをして下さい。
- 宿 泊 ●大会会場、懇親会会場、宿泊と全て「阿寒グランドホテル」を用意しました。
- 昼 食 ●9日の昼食は用意します。
- その他 ●各空港から阿寒までの交通

| | 距離 | 路線バス | タクシー |
|---------|-------|------|-----------|
| 釧路空港より | 約60km | 一日数本 | 20,000円前後 |
| 帯広空港より | 約90km | な し | 30,000円前後 |
| 女満別空港より | 約50km | な し | 18,000円前後 |

「関西いのちの電話」からのご案内

関西いのちの電話事務局より1996年1月付下記案内状が参りました。多くの方のご出席をお願いします。

いつも「関西いのちの電話」の活動にご理解とご支援をいただき誠にありがとうございます。
下記のとおり恒例の公開講座を開催いたします。お誘いあわせの上ご来場くださいますよう
ご案内申し上げます。

社会福祉法人 関西いのちの電話
第14回 公開講座
ご案内

震災被災者と共に歩む

～ 2年目に入る被災地を考える～

阪神大震災被災者の心の傷は深く“こころのケア”は長期にわたることが予想されます。本年第14回の公開講座は、被災2年目に入るのを機にPTSD（心的外傷後ストレス症候群）の長期対策を考えると共に、広く地域福祉を見る目と心を養います。

日時 1996年3月2日(土) 午後2時～午後4時

会場 大阪YMCA会館ホール

〒550 大阪市西区土佐堀1-5-6 Tel. 06-441-0893

地下鉄四ツ橋線 肥後橋駅3番出口 西へ徒歩5分

講師 中井久夫氏

神戸大学医学部精神神経科教授

主著「分裂病と人類」「中井久夫著作集—精神医学の経験」

「カヴァフィス全詩集（ギリシャ語翻訳）」読売文学賞授賞

参加費 1,000円（当日、会場にてお納めください）

後援 大阪府 大阪市 大阪府教育委員会 大阪市教育委員会 大阪府社会福祉協議会
大阪市社会福祉協議会 NHK厚生文化事業団近畿支局 (財)関西カウンセリングセンター

◆◆◆ クラブ・ソング ◆◆◆

Once more we stand, new zeal our hearts imbuing;
We raise our hand, Our service pledge renewing,
Ne're to deny our motto's claim,
Y's Men in fact as well as name,
Always our objects to pursue,
We consecrate ourselves anew.

うたえば こころひとつに
ともがき ひろがりゆきて
とおきも ちかきもみな
ささげて 立つやワイズメン
さかえと ほまれゆたか
まことは 胸にあふれん

☺ ニコニコ・メッセージ ☺

- ◎いつも楽しく例会に参加させて頂き、感謝でございます。・・・(東京クラブ)上原玉音
- ◎仲々伺えないイスラエルのお話と珍しいイスラエルのビデオ、有難うございました。・・・秋月利英
- ◎不慣れな司会ですみません。
「イスラエルを訪ねて」鈴木様の卓話、とても楽しかったです。・・・池永栖子
- ◎イスラエルの旅は大変興味深く聞かせていただきました。私も是非一度訪ねたいと思っています。・・・栗山佳三
- ◎エルサレムの黄金のドームとイスラム教との関係のお話は、初めてで非常に興味深く聞かせて頂きました。あわせて、阪神大震災の犠牲になられた方々にレクイエムを捧げます。・・・黒田巖之
- ◎イスラエルのお話、大変興味深く伺いました。又、米期の役員の皆様、ご苦労さまです。・・・佐藤勝雄
- ◎①本日の例会は震災1周年の1月17日で、感無量です。
②総会で新会長田中様始め、役員の皆様の御承認を得、有難うございます。
③坂本哲朗様、千春様御入会下さることありがとうございます。
④鈴木様のイスラエルのお話興味深く聞かせて頂きました。・・・柴田 健
- ◎震災から1年がたって、何の不自由もなく生活出来ることを感謝しています。それと同時に、被災地にながら、何も出来ないでいることに、あせりを感じています。・・・杉浦真喜子

= お知らせ =

3月第1例会は、3月21日(木)に変更します。第3水曜日が「春分の日」のためです。お間違いなさように……。第2例会は27日(水)開催です。念のため。(12月 22日発行)

- ◎YEEPでアメリカで勉強された坂本日本区理事の御子息が、ご立派に成人され、我がセンテニアルクラブのメンバーとして御入会される事は、本当に嬉しい事です。メンバーとして若さで御活躍されます事を頼もしく思い、新年早々嬉しい事です。昨年1月17日の神戸地区の大震災記念日を第1例会で迎える事も私共には思い出深い日です。・・・鈴木美藤
- ◎鈴木メンのイスラエルの巡礼の旅のお話とビデオ、とても興味深くうかがいました。ありがとうございました。・・・隅田恵子
- ◎神戸の復興を祈って。・・・田中穰二
- ◎新しい役員が決まり感謝です。大変強力な内閣で、期待しています。・・・谷川 寛
- ◎鈴木さんのお話、キリスト者としてとても参考になりました。ありがとうございました。・・・津田葉清政
- ◎くしくも17日の例会。この一年を静かに反省、感謝する機会を与えていただき良かったです。・・・長瀬由香子
- ◎聖地めぐりの話はよく聞きますが、鈴木様のお話には初めて伺うことが多くまことに有益でした。感謝。坂本様御夫妻をお迎え出来たことは、なんと嬉しいことでしょう。今後をご期待申し上げます。・・・福永嘉彦・滋子
- ◎イスラエルのエキゾチックな雰囲気伝わってきました。鈴木さん、ありがとうございました。・・・三浦直之
- ◎・震災1周年； 恵によって生かされていることにあらためて感謝します。
・新しくクラブ役員をお引き受け下さった諸兄に感謝。・・・山田孝彦
- ◎今年もよろしくお祈りします。
柴田会長、御苦勞様です。残り半年がんばって下さい。・・・山村幸明
- ◎神戸の復興を祈りつつ。
鈴木さんの巡礼の旅のお話ありがとうございました。・・・山村利子

[編集後記] あの大震災から早や1年。復興の進捗を祈りつつ、今年のTOFを活かそう。希望を見つめて。
"If Winter comes, can Spring be far behind?"(YF)